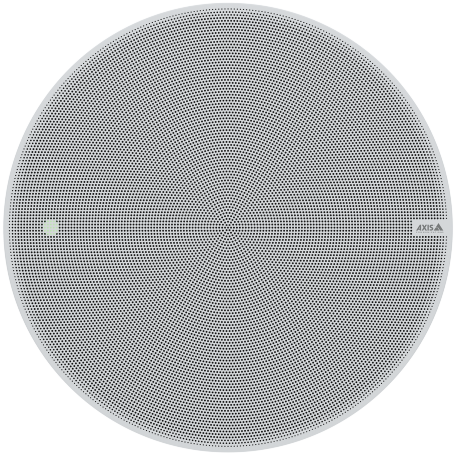
AXIS C1210-E Network Ceiling Speaker

目立たない天井埋め込み設置用 — 大型

AXIS C1210-Eは、音声アナウンスやバックグラウンドミュージックがスマートかつ簡単に行える、オールインワン型スピーカーシステムです。電源 (PoE) と接続用のケーブルを1本使用して、標準ネットワークに接続することができます。AXIS C1210-Eは、フレキシブルで目立たない埋め込み型の天井設置が可能で、屋内環境に最適ですが、軒下などの保護された屋外エリアにも使用できます。また、プレナム要件を満たすバックボックスも備えています。ビデオ管理ソフトウェア (VMS)、VoIP電話、分析機能などと簡単に統合することができます。事前設定済みのデジタル信号プロセッサ (DSP) を搭載しているため、毎回クリアな音声を再生します。また、内蔵マイクロフォンも備えているため、リモートでのヘルステストと双方向音声トークバックが可能です。さらに、内蔵の音声管理ソフトウェアは、ユーザー、コンテンツ、ゾーン、スケジュールなどの管理に対応しています。

- オールインワン型スピーカーシステム
- 標準ネットワークへの接続
- 1本のネットワークケーブル (PoE) だけで簡単に設置可能
- 拡張性が高く統合が容易
- 健全性のリモートチェック



JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS C1210-E Network Ceiling Speaker

音声ハードウェア

エンクロージャー
密閉エンクロージャーに6.5インチ同軸ダイナミックコーンスピーカーを収容

最大音圧レベル
96 dB

周波数応答
40 Hz～20 kHz

指向特性
130° 同軸

入出力
内蔵マイクロフォン (無効設定可)
外部マイクロフォン、ライン入力

内蔵マイクロフォンの仕様
50 Hz～20 kHz

アンプの説明
内蔵型7 WクラスDアンプ

デジタル信号処理
内蔵および事前設定済み

音声管理

AXIS Audio Manager Edge
内蔵機能:
- 最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できるゾーン管理。
- 音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコンテンツ管理。
- コンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するスケジューリング。
- 緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにするコンテンツの優先順位付け。
- システムエラーのリモート検知のための健全性監視。
- どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御するユーザー管理。

詳細については、*axis.com/products/axis-audio-manager-edge/support*のデータシートを参照してください

AXIS Audio Manager Pro
より大規模で高度なシステム向け。別売。
仕様については、*axis.com/products/axis-audio-manager-pro/support*のデータシートを参照してください

AXIS Audio Manager Center
AXIS Audio Manager Centerは、マルチサイトシステムのリモートアクセスと管理のためのクラウドサービスです。
仕様については、*axis.com/products/axis-audio-manager-center/support*のデータシートを参照してください

音声ソフトウェア

ストリーミング
オプションの全二重エコーキャンセル備えた単方向/双方向。モノラル.

エンコーディング
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz、Axis µ-law 16 kHz、MP3 (64 kbps～320 kbps、モノラル/ステレオ)。
固定/可変ビットレート.
サンプリングレート8 kHz～48 kHz.

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI、ワンクリッククラウド接続、AXIS Camera Application Platform (ACAP).

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

大量通知
Singlewire InformaCast®、Intrado Revolution、Lynx、Alertus

統合通信
検証済みの互換性:
SIPクライアント:2N、Yealink、Cisco、Linphone、Grandstream
PBX/SIPサーバー: Cisco Call Manager、Cisco BroadWorks、Avaya、Asterix、Grandstream
クラウドサービスプロバイダー: Webex、Zoom

SIP
サポート対象SIP機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)
RFC 3261:INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO
DTMF (RFC 4733/RFC 2833)

イベント条件
音声:音声クリップ再生、スピーカーテスト結果
呼び出し:状態、状態変化
装置ステータス:IPアドレスのブロック/削除、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、ライブストリームアクティブ
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知
I/O:デジタル入力、手動トリガー、仮想入力
MQTT:ステートレス
スケジュール、繰り返し:スケジュール

イベントアクション
音声:自動スピーカーテストの実行
音声クリップ:再生、停止、
I/O:I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間はI/Oを切り替え
LED:ステータスLEDが点滅、ルールが有効な間にステータスLEDが点滅
ライトとサイレン:ライトプロファイルの実行、ルールが有効な間にライトプロファイルを実行、アクティビティの停止
MQTT:パブリッシュ
通知:HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
録画:音声を記録、ルールがアクティブな間は音声を記録
セキュリティ:設定の消去
SNMPトラップ:送信、ルールが有効な間に送信

設置支援機能内蔵
テストトーンの検証と識別

機能モニタリング
オートスピーカーテスト (内蔵マイクロフォンでの試験)

認証

EMC
EN 55024、EN 55035、EN 55032 Class A、
EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、EN 61000-6-3、
EN 61000-6-4
オーストラリア/ニュージーランド：CISPR 24、
CISPR 35、CISPR 32 Class A、
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ : ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KC KN35、KC KN32 Class A
米国 : FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性
CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、
CAN/CSA-C22.2 No. 60950-22、IEC/EN 62368-1、
KC-Mark、UL 62368-1、UL 60950-22

環境
UL2043 (プレナム定格)、IEC 60068-2-1、
IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、
IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP44

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4/v6[1]、HTTP、HTTPS[2]、SSL/TLS[2]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、UPnP™、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、NTP、PTP、RTSP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCP、ARP、SOCKS、SSH、NTCIP、SIP

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC 6749 クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis Cryptographic Module (FIPS 140-2 level 1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、セキュアブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)[2]、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[2]、TLS v1.2/v1.3[2]、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

システムオンチップ (SoC)

モデル
NXP i.MX 6SoloX

メモリー
512 MB RAM、512 MBフラッシュ

1. *IPv4*のみでの音声同期。
2. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

概要

ケーシング
IP44 (天井面より上はIP40)
バッフル :プラスチック
トップカバー:プラスチック
メッシュ:表面処理スチール製プレート
メッシュの色:白NCS S 1002-B
再塗装可能.再塗装の手順および保証への影響については、Axisパートナーにお問い合わせください。
スピーカー取付方法 :プラスチック製クランプ

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af Type 1 Class 2 (最大4 W)

コネクター
RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
I/O:4ピン2.5 mmターミナルブロック (設定可能な状態監視I/O×2用)

LEDインジケーター
ステータスLED、前面LED

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
最大サイズ1 TB
推奨するSDカードについては、*www.axis.com*を参照してください。

信頼性
24時間365日の常時動作向けに設計。

動作温度
温度: -30 ° C ～ 50 ° C（-22 ° F ～ 122 ° F）
湿度: 10～100% RH (結露可)

保管条件
温度：-40 ° C～65 ° C (-40 ° F～149 ° F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

寸法
高さ:150 mm、フロントメッシュ直径285 mm
天井の厚さ:取り付け用:0～60 mm
穴あけ寸法:直径261 mm ± 2 mm

重量
3,100 g

パッケージ内容
スピーカー、インストールガイド、所有者認証キー、メッシュカバー、ブロックターミナル

オプションアクセサリー
AXIS TC1603 Tile Bridge (軟質の天井への設置用)、
AXIS TC1602 Conduit Adapter、
AXIS TC1702 Back Cover、AXIS Safety Wire 3M
その他のアクセサリーについては、*axis.com*を参照

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

製品番号
*axis.com/products/axis-c1210-e#part-numbers*で入手可能

ツール

設計
AXIS Site Designer
*axis.com*で入手可能

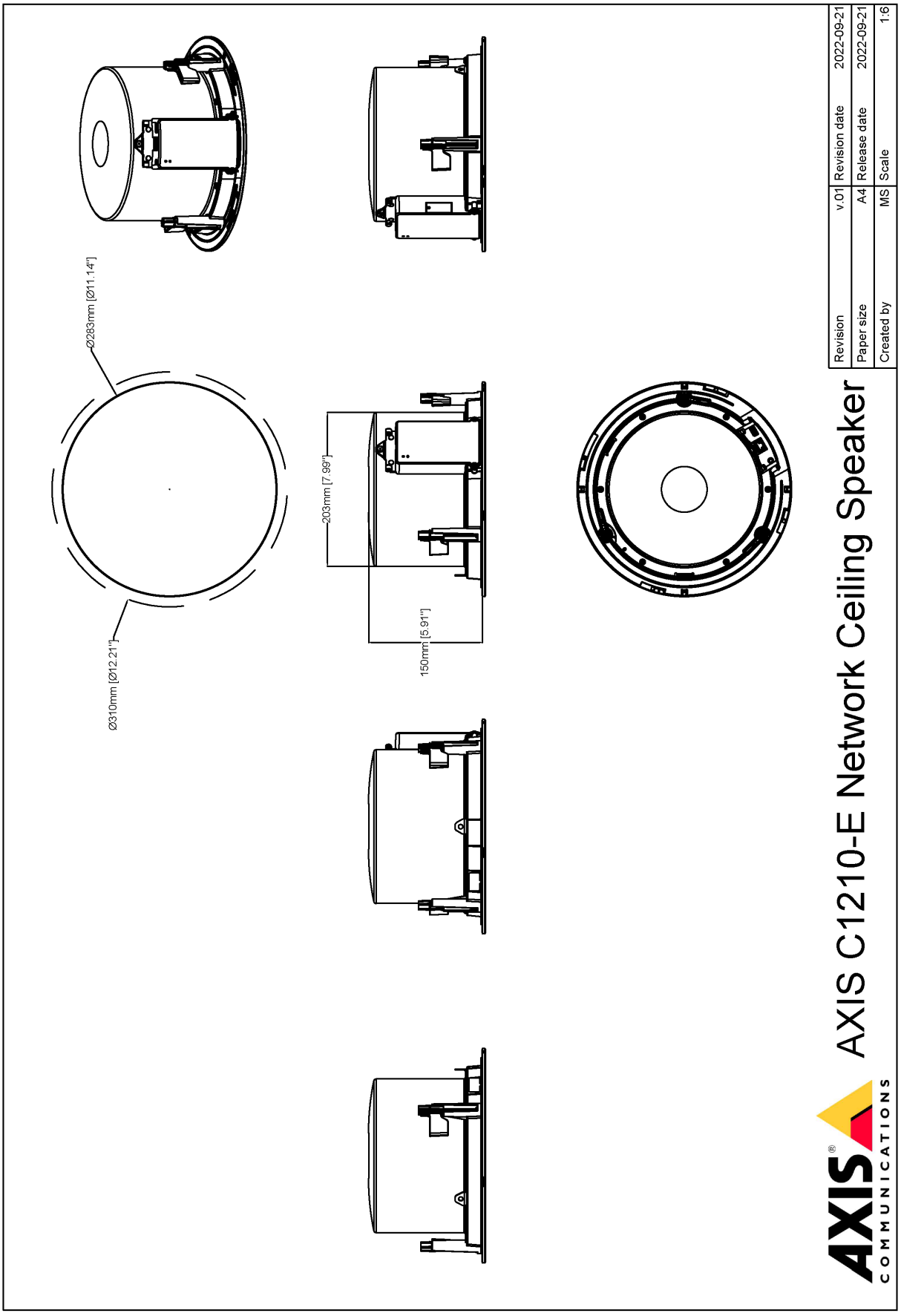
設置
AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリーセレクター
*axis.com*で入手可能

サステナビリティ

物質管理
PVC不使用、EDEC/ECA標準JS709に準拠
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、axis.com/partnerを参照してください。

材料
再生可能な炭素系プラスチックの含有率:63% (再生プラスチック:0%、バイオ系:63%、回収炭素系:0%)
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、*axis.com/about-axis/sustainability*にアクセスしてください。

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については*unglobalcompact.org*を参照)



© 2022年 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。